

平成26年11月臨時会会議録

平成26年11月10日 月曜日 午前10時00分開会
議長 小嶋 富 弥 副議長 小野 周 一

出席議員（17名）

1番	佐藤悦子	議員	2番	伊藤操	議員
3番	高橋富美子	議員	4番	佐藤卓也	議員
5番	石川正志	議員	6番	佐藤義一	議員
7番	奥山省三	議員	8番	沼澤恵一	議員
9番	平向岩雄	議員	10番	小野周一	議員
11番	小嶋富弥	議員	13番	小関淳	議員
14番	遠藤敏信	議員	15番	下山准一	議員
16番	新田道尋	議員	17番	山口吉静	議員
18番	森儀一	議員			

欠席議員（1名）

12番 清水清秋 議員

出席要求による出席者職氏名

市長	山尾順紀	副市長	伊藤元昭
教育長	武田一夫	総務課長	野崎勉
総合政策課長	荒川正一	財政課長	小野享
農林課長	齋藤彰淑		

事務局出席者職氏名

局長	高木勉	総務主査	三原恵
主査	川又秀昭	主査	沼澤和也

議事日程

平成26年11月10日 月曜日 午前10時00分開議

- 日程第 1 会議録署名議員指名
- 日程第 2 会期決定
- 日程第 3 議案第 7 2 号平成 2 6 年度新庄市一般会計補正予算（第 3 号）

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

開 会

小嶋富弥議長 皆さんおはようございます。
ただいまの出席議員は17名でございます。
欠席通告者は清水清秋君の1名であります。
それでは、これより平成26年11月新庄市議会臨時会を開会いたします。
直ちに本日の会議を開きます。
本日の会議は、お手元に配付しております議事日程によって進めます。

日程第1 会議録署名議員指名

小嶋富弥議長 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。
会議録署名議員は、会議規則第81条の規定により、議長において沼澤恵一君、小野周一君の両名を指名いたします。

日程第2 会 期 決 定

小嶋富弥議長 日程第2 会期決定を議題といたします。
議会運営委員長の報告を求めます。
議会運営委員長小関 淳君。
(小関 淳議会運営委員長登壇)

小関 淳議会運営委員長 おはようございます。
本会議場が工事になったということで、この市民プラザ3階のホールで臨時会をやるわけですが、ここもまたなかなかいい雰囲気だと感じております。
それでは、議会運営委員会における協議の経

過と結果について御報告いたします。

去る11月4日午前10時から、議員協議会室におきまして議会運営委員6名出席のもと、議会事務局職員の出席を求め議会運営委員会を開催し、本日招集されました平成26年11月臨時会の運営について協議をいたしたところであります。

会期につきましては、このたびの提出案件は議案第72号平成26年度新庄市一般会計補正予算(第3号)についての議案1件でありますので、本日11月10日、1日と決定いたしました。

案件の取り扱いにつきましては、臨時会でありますので委員会への付託を省略して、直ちに本日の本会議において審議をお願いいたします。

以上、よろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます、議会運営委員会における協議の経過と結果についての報告といたします。
よろしくをお願いいたします。

小嶋富弥議長 お諮りいたします。

今期臨時会の会期は、ただいま議会運営委員長から報告のありましたとおり、本日11月10日、1日にしたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

小嶋富弥議長 御異議なしと認めます。よって、会期は11月10日、1日と決しました。

日程第3 議案第72号平成26年度新庄市一般会計補正予算(第3号)

小嶋富弥議長 日程第3 議案第72号平成26年度新庄市一般会計補正予算(第3号)を議題といたします。

提出者の説明を求めます。

市長山尾順紀君。

(山尾順紀市長登壇)

山尾順紀市長 おはようございます。最近めっきり涼しくなってきた冬到来が間もなくですが、臨時会、ありがとうございます。

それでは、議案第72号平成26年度新庄市一般会計補正予算（第3号）について御説明申し上げます。

補正予算書1ページ。

議案第72号一般会計の補正予算（第3号）は、平成26年米価下落対策緊急資金（災害・経営安定対策資金）利子補給に係る債務負担行為を追加補正するものであります。

平成26年産米の概算金は大幅な減額となっており、今後も米生産者の資金繰りなどへの影響が懸念されるところであります。

このため県において、米生産者の営農意欲の維持や円滑な資金繰りに資する目的で米価下落対策緊急支援制度を創設しておりますが、当該基金につきましては、県と市町村による利子補給に加え、融資機関の負担によって貸付利率を無利子とするものであります。今般、当該制度の創設に伴う平成26年米価下落対策緊急資金の利子補給に対し、融資総額7,000万円に対し年1.25%の割合で計算した額を負担する内容の債務負担行為を新たに加えるものであります。

以上、御審議いただき御決定くださいますよう、お願い申し上げます。

小嶋富弥議長 ただいま説明のありました議案第72号について、質疑に入ります。質疑ありませんか。

1 番（佐藤悦子議員） 議長、佐藤悦子。

小嶋富弥議長 佐藤悦子君。

1 番（佐藤悦子議員） 3点お聞きします。

1点目は、平成26年の米価下落などによる農家の減収額は、幾らと見込んでおられるかということですか。

2点目は、このたびの融資総額はそれを補填する金額となる見通しなのか。

3点目は、農家はそれを返済できると見込んで

でおられるのか。お願いします。

齋藤彰淑農林課長 議長、齋藤彰淑。

小嶋富弥議長 農林課長齋藤彰淑君。

齋藤彰淑農林課長 おはようございます。ただいまの御質問にお答えいたします。

まず初めに、平成26年産米の米価下落、これの農家の減収はいかほどかということですが、仮に新庄市に県から割り当てられている米の生産数量目標は28万俵となっており、仮に平年と比較し1俵当たり2,000円の減収となれば、28万俵掛ける2,000円ということで、5.6億円、5億6,000万円の減収と試算してございます。

それから、この資金で下落の分を補填するかという御質問だったと思いますが、この資金の借入限度額ですが、検査して販売に出た米1俵に対する金額を3,300円ということで、3,300円掛ける出荷俵数ということで、限度額が1農家個人ですと500万円、法人ですと2,000万円という融資枠が設定されてございます。この3,300円の根拠たるものは、やはりその辺のデータから落ち込む部分という単価が3,300円という試算でありますので、平年並みの収入に戻してあげるということでございます。そういった減収分の補填のための資金ということでございます。

それから、返済能力でございますが、これについては、やはり基準となるものが平年の米価を基本としてこの制度は制度設計されておりますので、その辺は返済は可能であるという考えでございます。以上です。

小嶋富弥議長 ほかに質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

小嶋富弥議長 ほかに質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。ただいまのところ討論の通告はありません。討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

小嶋富弥議長 討論なしと認めます。よって、討論を終結し、直ちに採決したいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

小嶋富弥議長 御異議なしと認めます。よって、議案第72号は、討論を終結し直ちに採決することに決しました。

これより採決いたします。

議案第72号平成26年度新庄市一般会計補正予算(第3号)については、原案のとおりに決することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

小嶋富弥議長 御異議なしと認めます。よって、議案第72号は原案のとおり可決されました。

閉 会

小嶋富弥議長 以上で、今期定例会の日程を全て終了いたしましたので閉会といたします。

本日はどうも御苦労さまでございました。

午前10時12分 閉会

新庄市議会議長 小嶋 富 弥

会議録署名議員 沼澤 恵 一

〃 〃 小野 周 一